

第28期事業報告

令和3年6月1日から

令和4年5月31日迄

28期も昨年同様に、感染症対策を徹底し、スキー事業部・宿泊事業部共に業務に臨んだ。集客については、昨年同様、両部門とも団体・キャンセル・予約の控えなど、大きな影響を受けたが、一方、ジモミヤタビによる宿泊、山都町旅行会社の送迎付き食事の企画などの利用もあり、コロナが落ち着いていた時期は、昨年を上回る売上を確保できた。当期売上高は前年と比較すると全体で134.33%の213,478,334円で終了し54,560,428円の増となった。

スキー事業部

ゲレンデコンディションがよかった為、予定より一週間の延長で80日間の営業を行った。数年ぶりのクローズの無いシーズンで、お客様に大変喜ばれた。3万人の計画であったが、24,756人の来場者で終了した。122,535,786円の売上となり、前年比155.5%、43,767,918円増、受託料・補助金含めて11,365,796円の黒字で終了した。(27期-16,261,955円)
昨年同様、団体予約・修学旅行などは、皆無といっても過言でない状況であった。売上増の要因は、学生の利用にあると思われる。オープン当初のゲレンデを思わせたとの意見があるほど、初心者学生が多かった。平日学割利用を、2月から全日適用としたため、学割利用だけで、6,103人、33,051,300円となった。

宿泊事業部

例年通り、6・9・2月の売上が厳しかった。感染拡大による時短営業・1卓4人制限はレストラン・ビアガーデンの営業に大きく影響を及ぼした。合宿・修学旅行の利用も殆ど無く、法事やビアガーデンの大人数のキャンセルが相次いだ。前年を下回ったのは、2月と3月の二月で、全体で72,003,148円、前年比125%14,580,394円増、受託料・補助金含めて10,191,688円の赤字で終了した。

会社全体の売り上げは194,538,934円。受託料含めた総利益182,347,301円から販売管理費220,181,365円を差し引きし、営業外収益33,732,928円、その他営業外費用・税を差し引いて、7,787,879円の損失で終了となった。(27期-31,178,045円)

全体的に見て、今期は、燃料代・光熱費・食材の値上げが大きく、施設も老朽化している為、修繕費などもかさみ、当初の計画よりも経費増となった。一方で、委託金(税込み)から補助金へ変更になった事(4月・5月2か月分が適用)、コロナ対策支援金2,000万円、誘客事業100万円の雑収入もあった。今期繰越利益剰余金はマイナス395,129,409円となった。

弊社は、コロナウイルス感染症の影響が大きく、自社で収益を上げるには、お客様においていただく事しかない状況。その影響下、社員一同、お客様第一で、売り上げをどう上げていくのかをしっかりと議論し、年度内の課題を各部署からあげてもらい、解決に努力した。短期借入金は、町より 1000 万円(年度初めに借り入れ、年度末に返済する運転資金のみ)。長期借入金は 27 期コロナの影響により 6000 万円、28 期 6 月に 2000 万円、合計 8000 万円のセーフティネット借入(1 年据置利息補填)し、28 期末残高は 70,826,000 円となっている。

キャンセル集計

スキー部門…40 団体 1973 人約 10,000,000 円。(単価 4950×人数+スクール等)
宿泊部門…宿泊団体 13 団体 549 人 3,635,200 円 個人宿泊 934 人 7,337,998 円
レストラン 565 人 1,694,045 円 合計 12,667,243 円(売店・アルコールを含む飲料代金は含んでいない)
会社総計 4021 人 22,667,243 円

貸 借 対 照 表

株式会社 五ヶ瀬ハイランド

令和 4年 5月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部

【流 動 資 産】

現金及び預金	19,655,910
売掛金	2,408,790
繰越商品	720,744
貯蔵品	2,092,760
原材料	951,668
未収金	3,013
仮払金	818,360
立替金	27,500
その他流動資産	80,980

流動資産合計

26,759,725

【固 定 資 産】

(有形固定資産)

建物	890,204
建物附属設備	991,318
構築物	157,942
什器備品	483,119
機械装置	1

有形固定資産計

2,522,584

(投資その他の資産)

出資金	100,000
保証金	70,000

投資その他の資産計

170,000

固定資産合計

2,692,584

資産合計

29,452,309

負 債 の 部

【流 動 負 債】

買掛金	4,843,695
短期借入金	10,000,000 (町)
未払金	10,580,522
未払法人税等	1,615,900
未払消費税等	5,303,000
前受金	20,833,330
預り金	579,271

流動負債合計

53,755,718

【固 定 負 債】

長期借入金	<u>70,826,000</u>	
固定負債合計		<u>70,826,000</u>
負債合計		124,581,718

純資産の部

【株主資本】

資本金		300,000,000
(利益剰余金)		
利益準備金	1,200,000	
その他の利益剰余金		
繰越利益剰余金	<u>△396,329,409</u>	
その他利益剰余金計	<u>△396,329,409</u>	
利益剰余金合計		<u>△395,129,409</u>
株主資本計		<u>△95,129,409</u>
純資産合計		<u>△95,129,409</u>
負債・純資産合計		<u>29,452,309</u>

損益計算書

事業全体（スキー事業・宿泊事業）

28期（令和3年6月1日～令和4年5月31日）

単位(円)

勘定科目	28期(3年度)	27期(2年度)	対比(%)	対比(金額)	摘要
受託料収益	18,939,400	22,727,284	83.3%	-3,787,884	
スキー場売上	122,535,786	78,767,868	155.6%	43,767,918	
宿泊売上	25,902,242	21,608,250	119.9%	4,293,992	
温泉売上	4,746,764	3,811,075	124.6%	935,689	
レストラン売上	35,898,049	27,761,315	129.3%	8,136,734	
売店売上	5,456,093	4,242,114	128.6%	1,213,979	事業売上合計
売上高合計	213,478,334	158,917,906	134.3%	54,560,428	194,538,934
期首商品棚卸高	1,597,972	1,448,191	110.3%	149,781	
商品仕入高	8,772,685	5,943,142	147.6%	2,829,543	
食材仕入高	22,432,788	17,413,736	128.8%	5,019,052	
期末商品棚卸高	1,672,412	1,597,972	104.7%	74,440	
仕入原価合計	31,131,033	23,207,097	134.1%	7,923,936	商品原価率62.3%
食材仕入原価率		46.5%	0.0%	-46.5%	食材原価率46.7%
売上総利益	182,347,301	135,710,809	134.4%	46,636,492	
役員報酬	3,273,000	5,556,000	58.9%	-2,283,000	
給料手当	29,745,681	30,691,264	96.9%	-945,583	
賞与	3,271,000	3,326,900	98.3%	-55,900	
退職金	4,399,887	381,700	1152.7%	4,018,187	
雑給	55,542,303	42,460,343	130.8%	13,081,960	
法定福利費	7,248,316	6,465,111	112.1%	783,205	労働保険料777,732
福利厚生費	481,697	379,302	127.0%	102,395	
消耗品費	8,657,169	5,747,532	150.6%	2,909,637	
燃料費	28,128,328	21,270,789	132.2%	6,857,539	
通信運搬費	1,727,493	1,724,888	100.2%	2,605	
保険料	5,211,560	8,969,960	58.1%	-3,758,400	
接待交際費	62,163	170,661	36.4%	-108,498	
支払手数料	4,300,658	3,350,179	128.4%	950,479	
広告宣伝費	5,031,153	5,238,591	96.0%	-207,438	決算開示広告料67,574
光熱費	24,797,215	19,640,354	126.3%	5,156,861	
図書研修費	181,310	169,582	106.9%	11,728	
医薬材料費	33,373	21,040	158.6%	12,333	
委託料	12,922,735	12,148,118	106.4%	774,617	
使用料及賃借料	17,756,557	18,600,406	95.5%	-843,849	
租税公課	801,660	633,954	126.5%	167,706	固定資産税他79,625
旅費	84,834	113,477	74.8%	-28,643	
修繕費	907,700	499,783	181.6%	407,917	
家賃	540,000	510,000	105.9%	30,000	
減価償却費	835,205	761,035	109.7%	74,170	
雑費	2,561,365	1,689,695	151.6%	871,670	
販売促進費	839,003	252,450	0.0%	586,553	
寄付金	90,000	90,000	0.0%	0	
業務委託費	0	0	0.0%	0	
会議費	0	17,899	0.0%	-17,899	
税理士報酬	750,000	750,000	0.0%	0	税理士報酬750,000
支払利息	0	0	0.0%	0	
販売費及管理費計	220,181,365	191,631,013	114.9%	28,550,352	会社共通経費合計1,510,263
営業損益	-37,834,064	-55,920,204	67.7%	18,086,140	
受取利息	164	203	80.8%	-39	
雑収入	33,732,764	27,495,525	122.7%	6,237,239	セーフティネット利子補給他164,247
営業外収益	33,732,928	27,495,728	122.7%	6,237,200	
事業外費用	1,141,443	596,169	191.5%	545,274	セーフティネット借入金利息他1,141,443
経常損益	-5,242,579	-29,020,645	18.1%	23,778,066	
税引前当期純損益	-5,242,579	-29,020,645	18.1%	23,778,066	
法人税地方税等	2,545,300	2,157,400	118.0%	387,900	事業税2,248,800・県均等割税136,500・町均等割税160,000
当期純損益	-7,787,879	-31,178,045	25.0%	23,390,166	

第 19 期

令和 3 年 4 月 1 日から
令和 4 年 3 月 31 日まで

事業報告書

事業概況

第 19 期における工場売上高（小売店・飲食店・卸業者・ワイン館出荷他）は、92,354 千円で第 18 期売上高（77,329 千円）に対しまして 15,025 千円増（119.4%）となりました。前期に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響を大きく受ける中、ワイン館への出荷額が 4,042 千円増（113.2%）、町内小売店が 1,069 千円増（114.2%）、卸業者が 7,731 千円増（122.3%）など観光や外食産業の回復の兆しがあり、増収につながりました。また、長期貯蔵の在庫酒のワインビネガーへの転換により、ピエトロ様とドレッシングのコラボ商品開発により約 1,700 千円の原料ビネガーの売上げを計上いたしました。しかしながら、第 15 期に計上しました、これまでの最高売上高の 108,784 千円には及ばず、コロナの影響からの完全脱却には至りませんでした。

直売所である売店「ワイン館」の売上高は 50,299 千円で、前期（44,781 千円）に対しまして、5,518 千円増（112.3%）となりました。第 17 期までは、インフラ整備が年々進むとともに募集型のバスツアーや一般団体客が増加傾向にあり、熊本地震以降、順調に売り上げを伸ばしておりましたが、全国的に新型コロナウイルス感染症の感染が広がるとともに観光客が激減し、売上高に大きな影響を受けました。今期においては、コロナ感染状況が落ち着いた時期には復調の兆しも見えましたが、依然としてバス利用の団体客は皆無の状況でした。ビネガー関連の新商品開発などを進めましたが、来館客の減少による売り上げ低迷を補うまでには至りませんでした。回復傾向は見られたものの第 16 期に計上しました 69,395 千円には遠く及びませんでした。

レストラン「雲の上のぶどう」の売上高は 10,530 千円で前期（11,127 千円）に対しまして、597 千円減（94.6%）となりました。前期に引き続き、夜の予約営業や同窓会等の町民の方々の利用、募集型団体ツアーの受け入れが殆どない状況により、売上げが低迷いたしました。年間を通じて席数の制限や時短営業の影響により前期をも下回る結果となりました。非常に厳しい状況下、弁当やオードブルの販売に取り組むなど売り上げ確保に努めましたが、第 16 期売上高の 19,908 千円の 5 割強の売上げに止まりました。

農園売上高は、生産者 6 戸の圃場管理において今期 3,438 千円となり、前期（5,184 千円）に対しまして 1,746 千円減（66.3%）となりました。天候不良の影響と一部の預かり圃場において生産性があがらない状況から減収となりました。

それでは、当期の事業概況についてご報告申し上げます。

売上高 156,621 千円、当期純損益金額△20,363 千円、当期末処理分損益金額は△104,922 千円という結果となりました。

貸 借 対 照 表

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

令和 4年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
I【流動資産】	161,674,395	I【流動負債】	134,917,424
現金及び預金	26,580,681	短期借入金	127,500,000
売掛金(売店)	1,108,941	未払金	2,008,487
売掛金(工場)	4,458,109	未払費用	3,084,017
売掛金(レストラン)	158,170	未払法人税等	182,500
棚卸資産	128,829,463	未払消費税等	2,042,000
前払費用	80,001	預り金	100,420
未収入金	370,000		
立替金	89,030	II【固定負債】	55,173,000
		長期借入金	55,173,000
II【固定資産】	9,537,480		
1【有形固定資産】	6,912,798	負債合計	190,090,424
建物附属設備	177,060	純資産の部	
車両運搬具	471,916		円
工具器具備品	296,847	I【株主資本】	△18,878,549
器具備品	15,529	1 資本金	50,000,000
機械装置	2,485,013	2【資本剰余金】	36,043,573
果樹	3,466,433	(その他資本剰余金)	36,043,573
2【無形固定資産】	1,700,000	3【利益剰余金】	△104,922,122
ソフトウェア	1,700,000	(その他利益剰余金)	△104,922,122
3【投資その他の資産】	924,682	繰越利益剰余金	△104,922,122
差入保証金	6,220		
保険積立金	918,462	純資産合計	△18,878,549
資産合計	171,211,875	負債・純資産合計	171,211,875

損 益 計 算 書

五ヶ瀬ワイナリー株式会社

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月 31日

科 目	金 額	円
I 【売 上 高】		
売上高（売店）	50,298,996	
売上高（工場）	92,353,514	
レストラン売上高	10,530,330	
売上高（農園）	3,438,444	156,621,284
II 【売 上 原 価】		
期首商品棚卸高	3,877,963	
期首製品棚卸高	119,167,316	
商品仕入高	46,033,170	
酒 税	2,868,300	
当期製品製造原価	57,163,750	
期末製品棚卸高	111,353,723	
期末商品棚卸高	6,313,823	111,442,953
売上総利益		45,178,331
III 【販売費一般管理費】		84,452,266
営業損失		39,273,935
IV 【営業外収益】		
受取利息	739	
雑収入	12,932,190	12,932,929
V 【営業外費用】		
雑損失	139,716	
支払利息	3,027,391	3,167,107
経常損失		29,508,113
VI 【特別利益】		
補助金収入	9,357,631	9,357,631
VII 【特別損失】		
固定資産除却損	1	
貸倒損失	29,766	29,767
税引前当期純損失		20,180,249
法人税、住民税及び事業税	182,500	182,500
当期純損失		20,362,749

前期対比表

損益計算書

第19期(自令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

単位:円

科 目		18期 (R2年度)	19期 (R3年度)	増 減	対 比 (%)
売 上 高	工 場	77,328,706	92,353,514	15,024,808	119.4
	売 店	44,781,342	50,298,996	5,517,654	112.3
	料 飲	11,126,750	10,530,330	-596,420	94.6
	農 園	5,184,639	3,438,444	-1,746,195	66.3
	合 計	138,421,437	156,621,284	18,199,847	113.1
売 上 原 価	期首棚卸高	125,169,412	123,045,279	-2,124,133	98.3
	商品仕入高	37,796,916	46,033,170	8,236,254	121.8
	酒税	2,390,500	2,868,300	477,800	120.0
	当期製造原価	49,455,856	57,163,750	7,707,894	115.6
	小 計	214,812,684	229,110,499	14,297,815	106.7
	期末棚卸高	-123,045,279	-117,667,546	-5,377,733	95.6
合 計	91,767,405	111,442,953	19,675,548	121.4	
売上総利益		46,654,032	45,178,331	-1,475,701	96.8
販売費及び一般管理費		88,636,720	84,452,266	-4,184,454	95.3
営業損益		-41,982,688	-39,273,935	2,708,753	—
営業外 収益	受取利息	596	739	143	124.0
	雑収入	13,990,437	12,932,190	-1,058,247	92.4
	合 計	13,991,033	12,932,929	-1,058,104	92.4
営業外費用 (支払利息)		3,613,353	3,167,107	-446,246	—
經常損益金額		-31,605,008	-29,508,113	2,096,895	—
特別利益 (補助金収入)		10,000,000	9,357,631	-642,369	93.6
特別損失		7,702	29,767	22,065	—
税引前当期純損益金額		-21,612,710	-20,180,249	1,432,461	—
法人税・住民税及び事業税		295,900	182,500	-113,400	61.7
当期純損益金額		-21,908,610	-20,362,749	1,545,861	—
前期繰越損益		-62,650,763	-84,559,373		—
当期末処理分損益金額		-84,559,373	-104,922,122		—